

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 21日
住 所 蕨市中央1丁目34番3号
県内企業等の名称 有限会社岡田製畳
代表者役職氏名 代表取締役 岡田 清

有限会社岡田製畳

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「畳を通じて安らげる空間を提供する」という経営理念に基づき行動し、地域社会に貢献します。イ草はCO²を吸収し、香りはリラックス効果や自立神経の調整など人の健康に関わる様々な効果を持つほか、畳はリユース、リサイクルができるサステナブルな製品です。当社は事業活動を通じて、地域のお客様の生活の質向上に寄与するとともに、国内イ草農家の持続的発展、畳文化の継承、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	本来廃棄される、わら床の再利用量を増加させ、廃棄物削減に貢献する。 <(現状値)2021年の数値> わら床再利用量:2160kg/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 30%増加 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 20%増加
社会	保育園に中古畳を無償提供し、運営を支援するとともに、子ども達が畳に触れる機会を提供する。 <(現状値)2021年の数値> 無償提供枚数:4枚/年	<2030年に向けた指標> 無償提供枚数:14枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 無償提供枚数:8枚/年
経済	国産イ草の良さを発信、提案を強化することで、国産イ草畳の注文比率を向上させる。 <(現状値)2021年の数値> 売上に占める国内イ草比率:30%	<2030年に向けた指標> 40% <取組開始3年後に向けた指標> 35%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。